駒山広場を出発点とするコース2

信夫山 東部縦走 トレッキング

コース案内

駒山広場 → 護國神社 → 御神坂 → 羽黒神社
→ 熊野山 → 立石山 → 古峯神社 → テングラ岩
→ 第二展望台（昼食休憩）→ 小金山公園 → びっき石
→ たんたら清水 → 遍照院 → 護國神社
→ 駒山広場

1 御神坂

信夫山羽黒神社に至る旧参道御神坂は、江戸時代の雰囲気が色濃く残る信仰の道だ。大鳥居と謎めいた小宮、念仏橋の碑、羽黒観音、伝説のねこ稲荷、飛脚問屋の石燈籠ほか、物語りを秘めた史跡が連なっている。

2 名月の碑

御神坂は別名岩坂だが、登りきったところからさらに険しい仁王坂となる。昔、羽黒神社が神仏混淆の羽黒大権現であった時代には立派な仁王門があった。その上に歌人西坂珠屑の名月の碑と、弁慶が膝をぶつけて岩が凹んだという膝かぶ石がある。

3 日本一の大わらじ

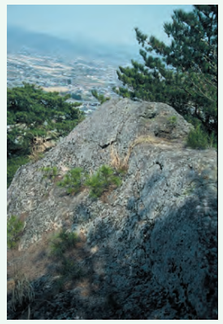
羽黒神社の大わらじは、長さ12m重さ2tのまさに日本一の大きさだ。300年の歴史を誇る暁まいりに由来する。健脚・縁結びにご利益があるとされ、福島市民に愛されている。

4 黄金山石碑

昔、信夫三山の最高峰といわれた熊野山は農民が豊作を祈願して祈りを捧げた、といわれる場所で、黄金山の石碑が残されている。現在は、県警察の電波塔ほか各局の電波塔が集中している。きのこ類が多いことで有名。

5 立石の巨岩

トレッキングの絶景ポイントで、昔は物見台に使われた所で、福島市北部と遠く伊達一円までが展望できる。手前にある虚空蔵岩も信夫山一の巨岩塊だ。北に下りると岩窟に祀られた古峯神社を見ることができる。



6 テングラ岩

信夫山には伝説の岩が多い。テングラ岩（右）は天狗の黄金が埋まっている、といわれる小展望台だった。近くの夫婦石（左）は巨岩が二つに割れたもので、子宝に恵まれるとして、昔は夫婦で参拝する人たちが多かったという。

7 第二展望台

休憩・昼食ポイントの第二展望台は、東屋があり展望デッキからは福島競馬場を眼下に見下ろすことができる。すぐ下に、旧展望台の重箱石・屏風岩がある。近代的なトイレが整備され、子ども広場も整備されている。